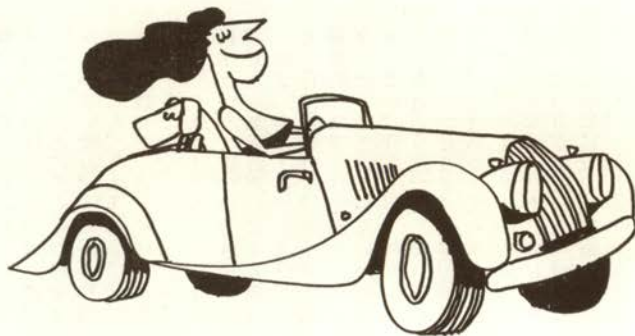


# 自動車もやま話

□ 出席者 □ 新谷秀雄（彫刻家）・大久保怜（司会者）・大牧暁子（テレビタレント）  
北村徳太郎（兵庫トヨタ自動車常務取締役）・山口良夫（タツミ商店社長）



初運転の思い出

——今日はお忙しいなかを、わざわざ本誌座談会にご出席くださいまして、ありがとうございます。皆さん、自動車愛好家として名高い方ばかりですので、自動車にまつわるおもしろい話を、いろいろおきかせいただければと思います。

新谷先生は、お車の方はいつごろから？

新谷 そうですね。戦前ですね。もう27年ほど昔のことになりますかね。

——北村さんも相当古くからお乗りになっていらっしゃるそうですね。

北村 私は昭和4年からです。私も古い方ですが、私よりずっと古い人もありますよ。私の友人で八木達之助というのがありますが、今88才ですがね、昔岡崎さんの所の運転手をやっていたんです。だから真一さんなんか、今だにボンボンなんて呼んでいますよ（笑）

山口 私が免許証をとったのは、昭和10年です。もともとそれまで10年くらいの間、無免許で乗ってましたがね（笑）

大久保 芸人社会では私なんか一等はじめに車をもった方ですね。12年ほど前ですね。

しかし、ここに集まれた方々の顔を拝見いたしますと、私なんかどうも場ちがいな感じがするんですけどね。皆さんは古い話をいろいろご存知でいらっしゃるようです……私は昔のことはなんとも知らないですよ。

大牧 私は今日は教えていただくつもりで来んですけど。ベテラ

ンの方ばかりですから。

大牧さんは、免許をお取りになったのはいつですか。

大牧 まだ3ヶ月にしかならないんです(笑)

大久保 では危くて乗せていたたぐわけにはいきませんね(笑)

新谷 初運転のときは、私などはよく憶えています、皆さういかがですか。

山口 それは、私もよく記憶していますね。はじめて市内を車で走った時のことは忘れられない。

大久保 私は免許を取るより先に車を買ってしまったんです。もちろん運転手をつけたわけですが。

それで、芦屋のあるグラウンドで練習しましてね、ハンドルやチェンジの取り扱い方をなんとか身につけて、三日目にはもう阪神国道を走りまわりました。もともと大阪市内に入ると、車が混雑しますから、運転手と交代するんですが。

だから、私は運転をおぼえるのに苦勞をしたという経験はあんまりありませんね。

大牧 私なんかまだかけ出しですから、ドライブを楽しむというところまではともいえないですね。あそこへ行ったら、どこに駐車すればいいだろうかなんてことばかり気になって。

自動車今昔物語  
中古車を30円で買いました

——神戸では、昔から自動車熱はさかんだったのでしょいか。  
新谷 さかんでしたね。まあ、神戸と東京あたりがさかんだったのではないでしようかね。

山口 私がはじめて自家用車を見

たのは、芦屋の長谷川さんという家にあったフランスものの車でした。おもしろい車でしたよ。木のナンバープレートがついていたのですね。たしか一九二二、三年頃の車だったと思います。うれしそうに乗りまわしていましたよ。新谷 昔は、スピード違反の取り締まりがわりに厳しかったですね。それと、無免許運転の取り締まりです。これは相当やかましかったです。各関所ごとに免許証の検査をやっていましたね。一の谷の検問所なんかでも、その手前まで来て免許証を持ってくる者と交代したというようなこともありましたね。

(笑)その点今は、あまり免許証の提示ということはやられていない。だから無免許運転による事故が今はずいぶん多いでしよう。もともとは昔は警察官も、オイコラ式で横暴だったです。でねえ。

カミナリ族というのも前からありましたね。昔の方が、スピードを楽しむという点では恵まれていたような気がします。阪神国道にしても、今とちがって人家が少なかったし、車もウント少なかった山口 そうです。たしかにスピードは昔の方が楽しめた。芦屋の家の近くの橋に立って国道を見てみると、二、三台しか車が見えないんです。なにしろ田んぼの真ん中を国道が走っていた時代で、のんびりしたものでしたよ。その頃の制限速度は25マイルくらいだったでしようが、みんな50マイル以上のスピードで走っていたんじゃないか。

北村 おもしろい話があるんですよ。私の友人ではじめて車を買った人がいましてね、彼が西宮の自

宅から大阪まで車で行くのに2日もかかったというんですよ。どういわけだったとてきくと、しょっちゅう故障してかなわんという(笑)それでね、これじゃ馬車の方がはやいって苦笑していましたよ。

新谷 今と昔のドライバーの違いということになると、昔のドライバーは車の修繕技術をもっていましたね。アフターサービスもないし、サービステーションも今みたいに完備しなかったから車が故障すれば、自分でなおすよりしやうがないわけですよ。だから、ドライバーが車の下にもぐりこんで修繕しているというような光景には、よくぶつかったものです。車を扱うということ、たいへんなことだったわけですよ。

北村 免許証の取得もむずかしかったですね。

山口 実地試験がなかなかむずかしかった。ナワが引いてあったり、棒が立ててあったりして、それに少しでも触れるとダメなんです。

新谷 コースも今と比べると、ずいぶん狭いものでしたよ。

北村 兵庫県の試験は、他府県に比べて相当厳しかったようですね。それで、昭和10年頃のタクシー華やかなりし頃には、多数の運転手が必要だったわけですが、兵庫県ではとても免許は取れないというので、鳥根県や三重県などに行つて試験を受けるなんていう人がたくさんいましたね。

大久保 今でも兵庫、大阪というような交通の激しい都市では、試験もむずかしいわけですね。そこで、三重県や滋賀県のような比較的にラクな所で免許をとってくる。





山口 良夫さん



大牧 暁子さん



大久保 怜さん



新谷 秀雄さん



北村徳太郎さん

だから、明らかに大阪に住所があると思われ人、よそで免許を取ってすぐ大阪へ住所変更をしたような人には改めて再試験をするということを、警察で提案しているらしいですね。

新谷 私が試験にとおったのは三回目ですよ。ちよっとでもタイヤが棒にふれると、いきなりビリビリとやられる(笑)

山口 私が最初に買った車は、英国製の中古車でしたが、それで30円くらいだったんですね。就職した時の初任給が、たしか55円でした。

大久保 そうすると、わりに安かったわけですね。今、初任給で車を買うのはなかなかむずかしいですね。

新谷 シボレーなどで、千五百円くらいだったでしょう。土地つき二階建の家が買える値段でした。北村 それからタクシーはなやかなりし頃という時代がありましたね。その頃はタクシーなんていうのは、安いものでした。運ちゃんか、オーイ、乗ってくれなんて呼びかけたりしてね。客を見つけると、Uターンしてもどらなければいけない時でも、安全地帯を飛びこえてくるんですよ(笑)そうでもない、他のタクシーに客をとられる心配があったわけですね。新谷 タダでもいいから乗ったくなんていうこともありましたな(笑)

### 自動車の楽しみ方

山口 自動車の楽しみ方というのは、いろいろあるでしょうが、私の場合は、ある場所から他の場所

へ移るのに、その間をいかにして楽しむかということですね。だからそのためには、できるだけ性能のいい車でないと困るわけですよ。アクセルにしろ、ハンドルにしろ自分の思うように働いてくれないと困るんです。しかし、大久保さんのようにお忙しい方は、そういうことよりも、とにかく早く安楽に目的地に着けばいいというお気持ちだと思わんですが……だからその二つのどちらかになるんじゃないですか。

大久保 お説のとおりです。私はともかく早く車を運んでもらえれば、それでいいですよ。機械のことなんか、なんにも分らない(笑)とにかく故障しなけりやいという考えです。だから毎年新車を買いかえしています。以前は家族の者といっしょに遠出するという程度のヒマもあったんですが最近、日曜日にテレビの仕事をする本もつようになってから、それまできなくなりましてね。

だけど、アレですね。今車をもっていると、ちよっともしあわせな面はないと思いますよ。警察の悪口を言うのもなんですけど、やたらスピード違反の取り締まりばかりやってくる(笑)いちばん手取り早いですからね。しかしあんなの意味ないですよ。少し慣れば、取り締まりをさかんにやってくる場所はどこかということはおぼえてしまう。なんならお教えしてもいいですけどね(笑)本当は、無免許運転や酔っぱらい運転の事故が多いわけなんです。ところが、そういう方面の取り締まりは面倒が多いから、ずいぶんいいかげんにやられてい

る。私なんか、こころばらく免許証の提示を求められたことはないんですよ。それでスピード違反ばかり摘発しているんだけれども、私も何回かひっかけたことがありますんで、腹立たしいかぎりですよ。

新谷 私が外国旅行に出かけた時は、車は半分は足として、半分は宿屋代りに使いましたね。

外国と比較してすぐ気がつくことは、むしろではスピードの取り締まりがほとんどないことです。30キロ/40キロくらいの時速で走っていたのでは、逆にはよく走れといった叱られますよ。だからだいたい70キロほどのスピードで走っていますね。

山口 日本でも妙な速度制限などやらないで、60キロにすればいいそうすれば、もっとスピードを減しめるし車の渋滞ということも減るでしょうね。

外国で女性にケガさせること  
奥さんを離婚してその女性と  
結婚した方がラク

大牧 そういう外国のお話をお聞きすると、とても美しい気がするんですけど、結局それは運転手のマナーの問題なんじゃないですか。

新谷 そうですね。いったいむこうではほとんど一方通行ですから車の流れが非常にスムーズですね。それと、ジグザグ運転や割り込みもありません。また車種制限を厳しくやっていますね。だから安心してスピードを出してもいいわけですよ。高速道路になると、時速120キロくらいになりますよ。自動車レースみたいなものです。

大牧 事故は起らないのでしょうか。

新谷 いや、それは起りますね。事故を起せば即死ですよ。だからシート・ベルトを体にくくりつけて走っている人が多い。

山口 ベルトはいいですね。私もレースに出るようになってから、ベルトをしめることにしたんですが、ケガ防止のためには非常に役に立ちますね。

新谷 それを悪用して保険詐欺を狙ったという話が外国映画にありましたよ。主人を横に乗せておいて奥さんが自分だけシート・ベルトをしめてわざと前の車にぶつけるなんて話が（笑）

大牧 外国では歩行者優先ということが絶対的だそうですね……

新谷 それはもう絶対ですね。その点傷害保険がとても発達していますね。いったん事故を起したら本人、家族の面倒を生ひきうけなくてはならないわけですよ。一生かかってもつぐない切れないほどです。だからそれをカヴァーするための保険制度というのは、完璧に整えられているようです。被害者が泣寝入りというケースはありません。免許証を取ると同時に保険に入らないうと運転できないことになっています。

北村 大きな自動車事故を起したために、加害者が自殺したという話もありますね。

新谷 女性にケガをさせた場合、奥さんを離婚して、その女性と結婚した方がラクだといわれている

大牧 日本みたいに狭い道路は、やっぱりあるんですか。

新谷 ありますね。裏町などへ行くと、大型車は入れないという所

がありますね。石タタミの道が多くて、そんな所では道がゴボゴボしていてひどいもんですよ。

大牧 神戸でも長田の辺は悪い道路ですね。

山口 明石の道路もひどいですよ。大久保 明石の陸橋で事故でもあって、須磨の辺まで車が数珠つなぎになるんですよ。パイパスを早くつくらなくてはいいですね。

新谷 もうひとつ道路標識の問題がある。外国ではそれがきちっと整備されていますから、道を間違えなくてはいけません。

大牧 日本のはとても小さいですよ。前にトラックでもいたら見えないんです。

生きもののように扱いたい車

北村 私は、自動車も生きものと同じような気持ちで扱わなくてはいいかなと思っています。ちょっと馬と同じですね。馬方さんが自分の体より先に馬を洗ってやりますね。あの心がけがドライバにも必要ではないでしょうか。所定の場所にきちんとオイルを与えとか、いろいろありますが、車を大事に扱ってほしいですね。

新谷 ダンプカーやトラックの運転手に望みたいことがあるんですよ。外国ではダンプカーの運転手でも個人として別に車をもっている人が多いですが、日本はそうじゃないですね。それで、ダンプカーとかトラックに乗っている人は自家用車に対して妙なコンプレックスをもっているんですよ。それにトラックと乗用車の使いわけもできない。それでわざと乗用車の邪魔をする連中がいるんですね。あ



■ 軽免許 / 4人乗り

**三菱ミニカ**



**COLT**  
**1000**



**人 兵庫菱和自動車株式会社**

本社 神戸市灘区脇浜町二丁目155  
TEL 葦合②6 2 0 1  
姫路営業所 姫路市今宿字 5反長1559  
TEL 姫路②6478・6486  
西宮営業所 西宮市甲子園口五丁目83  
TEL 西宮④1 8 8 3 ~ 4



**O-SHIBATA**



**柴田音吉洋服店**

神戸・元町通4丁目 神戸 34-0693  
大阪・高麗橋2丁目 大阪 231-2106

神戸っ子の味覚に  
ぴったり、又平の早馴れ鮓



神戸三宮生田ノ社ノ西

鮓の又平

電話・三の宮 ㊿ 0 9 3 5

神戸肉の鉄板グリル

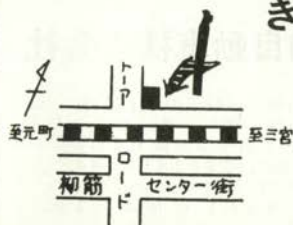
KOBE BEEF

1周年記念

生ビール中ジョッキ1杯  
無料サービス

8月10日～31日

Grill & Tea Room  
バター焼 喫茶 candle  
きゃんどる



クラス会・30名様  
宴会・¥ 650より  
営業時間  
PM5.00～AM1.00  
神戸三宮トアロード  
高架山側東角㊿9991



れはやめてもらいたい。

大久保 たしかにそういう点のマナーはなっていないですね。

そこでこれは私の持論ですけれども、今いちばん必要なことは、運転手のマナー教育を徹底してやることと、新谷さんの言われた保険制度を完備、充実させることですね。今みたいに末端だけ取り締まってもダメだと思いますよ。意地の悪いスピード違反の検挙をいくらやってもしょうがない(笑)

全国の運転手の組織を作って、警察の権力に対抗すべきです(笑) この間私、涙の出るほど嬉しかったことがあります。奈良へ行ったんですよ。アヤメ池の近くにさしかかった所で、前から来た車が昼間だというのにパツとライトをつけるんですよ。オヤと思ったらつづいて3台ほどの車がみんなライトをつけたんです。それでハハンこれはやっとなと気がつきましてね(笑)

大牧 警告を出してくれたわけですね。

大久保 おかげでひっかからずにすみましたが、そこは直線コースの走りやすい道なんです。そういう所で変な取り締まりをやられると実際腹が立ちますね(笑)

新谷 さっきもちょっと言いましたが、割り込みをやらないようにしてもらいたいですね。外国でそんなことをするのは、ほんとに恥ずかしいことなんです。

大牧 自動車学校でもっときち々と教育した方がいんじゃないかしら。そういうマナーの点についてはね。私なんか40キロでちゃんと走ってると、両側から追い抜かれるんですよ。

山口 私はマナーは悪いからあんまり偉そうなことは言えないけど(笑)ただ、信号が青に変らないかぎり絶対にスタートしない。

大牧 私、そのことで失敗があるんですよ。前の車が動き出したので、もういいんだなと思ってついていったら、ビリビリってやられちゃって(笑)まだ赤信号だったんですね。その時はひたすら謝る一方でした。

### 神戸っ子がすすめる ドライブコース

大久保 仕事のためもあるって近畿一帯はみな行ってますが、やはりドライブコースということになれば、道路がよくて車が混雑してない所がいいでしょうね。そういう意味で、亀岡から裏日本に出る山陰街道はいいですね。道はいいし車もすいてるし。今まで山陰線と交叉していたところが全部バイパスをつけて立体交叉になっていきますから。とても走りやすいですね。山口 天橋立のあたりでは、車をあちこちに停めて泳いでいますね。底まですきとおるように水が美しい。

北村 今度国道9号線ができますが、あれで鳥取へ抜ける道が完全に舗装されれば、山陰へ出る道にもってこいの道路になるでしょう。新谷 伊勢志摩の方へ行っただけがあるんですが、あそこは関西一帯でいちばん道が悪いように思えますね。それから瀬八丁から串本へ出て、白浜をまわっていくコースがあります。これは景色はいいけれども、非常な難所の連続で初心者にはちょっと無理ですね。

### ピンク・コーナー



自動車というものは、財産だと思っていました。が、実はそうでもないようです。なぜなら、買った翌日から値下がりをはじめます。ある人の計算だと、百万円で買った新車は翌年には六十六万七千円にしか売れません。五年目なら十五万二千円に大暴落します。十年もたつともういけません。目方でボンコツ屋に二束三文で処分するしかないでしょう。そこで、マイ・カー族といわれる人たちは、新しい車を手に入れたときから、もう次の車のことを考えておかなければなりません。古いのをいつごろ手ばなして次なる新車と取りかえるか、そのソロバンに頭の痛いことでしょう。

しかし、うらやましい話です。な。二、三年もしたら惜しい気もなく手ばなして、新しいスタイルのボディと取りかえられるなんて。やがてそれにもあきると、また次の新しいのに乗って見る。そのたびにクッソンの具合いいもんだんとよくなって、乗り心地は最高という、逸品にめぐりあつたときの喜び、コン畜生!

昔は、タタミとナンとかは新しいほどよい。といったそうですが現代は、クルマとナンとかは、と変えねばなりません。二十年も一つのクルマにしがられている男の哀れさ。しかし内緒、マイ・カーちゃんに聞かれたらコワイ。

(T)

大牧 天皇陛下にでも一度来ていただかないと(笑)

新谷 まあ最近はおちこちにいいドライブコースが出来ていますがそういう所はかえっておもしろくないんですよ。それで遠出をして目的地を楽しむという傾向がありますね。能登半島を海岸沿いに一周してくるというのでもいいんじゃないかと思いませんか。あの辺は道幅も広く、景色もいいですしね。

独身者には免許証を  
さしあげません!?

大牧 いつか新谷先生のお宅で見ていただいたポルトガルの岬に来たという証明書は……。

新谷 私がポルトガルを旅行した時に、「ヨーロッパの陸ここぞつさる」という証明書をくれましたね。いい思い出になりましたね。観光省大臣の署名入りになってるんですよ(笑)

山口 日本でもっとドライブバーのクラブが出来てくなくてはおもしろくないと思う。クラブ同士の交歓会をやって、そこでバツヂやステッカーの交換をやる、そういう楽しみがふえてもいいんじゃないでしょうか。

新谷 それから、ドライブバーのための週末の楽しみの場所がほしいですね。キャンプ場、モーターなどの施設完備を望みたいと思います。そういう所で、自分でコーヒーを沸かしたり、食事を作ったりする楽しさは格別ですからね。

大久保 東海道を走ると、やたらとモーターなんかがあるけれども新谷 ところがそういう所では、親子丼みたいなものしかおいてな

いんですよ(笑)

大牧 日本のモーターというのはなんかイヤな感じがしますね。

新谷 変な流行歌のレコードをかけたたりしてね。

大久保 未成年者は無茶なことをやりますね。平気で人の車を無断拝借する(笑)。ボクもなんべんそれをやられたかわからない。もっとも三日目には、放っておいても戻ってきますがね。

北村 ガソリンがなくなると、乗りすていくわけでしょう。

大久保 それで前に置いてある車に乗りついていくんですよ。ああいう連中は、罪を犯しても未成年ということで罰が軽い。それをちゃんと計算してるんですよ。

新谷 いっそ未婚者には、免許証をやらないということにしたらどうでしょう(笑)

大牧 そうするとデートができなくなる(笑)

新谷 いや、僕などは老いらくの恋ができていい(爆笑)

北村 私は若い女性には、単車に乗せてやると誘われたら気をつけなさいと注意してるんです。ものすごいスピードを出すでしょう、女の子は恐いもんだから、男の子の腰にしがみつくわけですよ。男の子はそれを楽しんでる(笑)

新谷 もうひとつ注意しておきませんが、アメリカでは女性ドライブの後につくな、といわれてますね。女性はある注意力が発達してて、ちよつとハンサムボーイでも通じかかると、すぐキヨロキヨロする。僕なんかそんなことは気にならないけれども(笑)

大牧 ウワア、嘘ばっかり(笑)  
(神戸オリエンタルホテルにて)

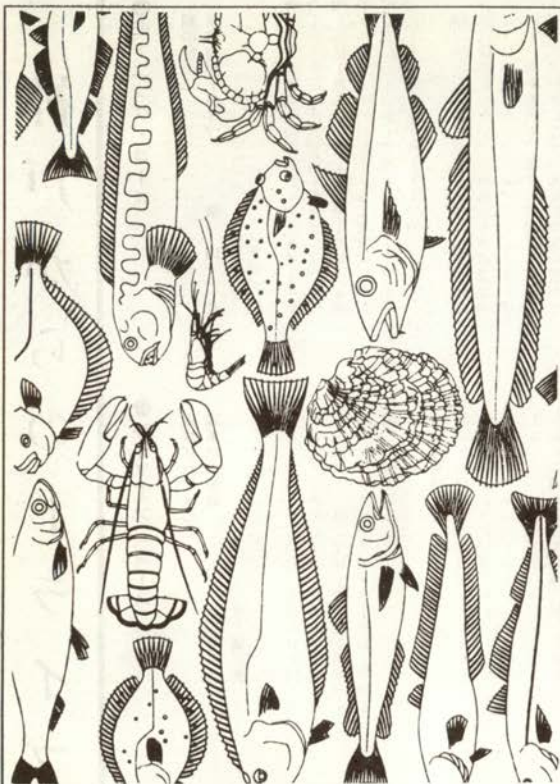
## ピンク・コーナー



「恋愛とは触感のことなり」とカッパの文学者がありました。なるほど、初恋のころには何かの拍子で手でもふれようものなら、まるで電気のようにビリッと感じたものです。しかし、もうこんな「純情派」は影をひそめてしまいました。そして、なるだけ接触する面積を広げようというわけで、町でも二の腕まで露出したお嬢さんがカッ歩しています。海辺ではもういけません。これ以上はホテルでどうぞ。『女性は優しさを露出ぶりです。』女性に優しさをこすり合うために男共を選ぶのだ』といったのはモバツサンです。男性にとって、これほど結構な話はありません。

しかし、しよせん男性は男性です。女性でなければ味わえないような触感もあるでしょう。ある男性は、フランスの女流作家の書いたものを読んでさかんに首をひねってました。そこには次のような情景が描かれていました。「彼女は彼の命令でパンティをはずした。そして、さらにスリッパとスカートをまくり上げて、そのつるりとした膚で直接座席にすわった。座席もまたつるりとしたモリスキンで冷たかった」この「座席」というのは自動車のソレのことです。冷たかっただけかな、ほんととどんな気持ちだったのかな。気の毒にその男は今だに首をひねっています。(T)





暑中お見舞申しあげます

1964・盛夏



凸版印刷・関西事業部

大阪市福島区海老江上4-23/電話(代表)大阪458-2251

おくりものに



●市内無料配達 地方送り承ります



神戸三宮トア・ロード 本店㊼1番 南店㊼1616番

# 神戸からのドライブコース

## ●モーニング・コース

朝の散歩に  
須磨海岸ドライブ  
横山 功  
(売抵張・企画課車販)

★三宮→税関前→海岸通り→浜手幹線→東尻池→妙法寺川→水族館南→離宮道→須磨浦公園→塩屋→垂水→舞子→明石港→西舞子→舞子ゴルフ場→千鳥が丘→下畑→離宮前→太田町→五位池→名倉→夢野→石井町→平野→諏訪山→北野町→トアロード→三宮

朝、清々しい神戸の町を6時に出発。車の往来は非常に少ない。市役所から東遊園地のふんすいが朝もやの中に金色のしづきをあげている。神戸市内も、後1時間過ぎれば車のすこいラッシュになつて来る。早朝の散歩ドライブは早起きが肝心。海岸線、浜手幹線もスイスイととせれるから楽しい。

須磨水族館から、海岸ぎわの道は、午前7時までは車が行き止まり。午後8時以降。国民宿舎前まで車をとめて、須磨沖の美しい景色を眺めながら、ご持参のミルクとパンを食べる。急がないなら朝の海でひと泳ぎされる。となお気持ちがいいと思う。早々に泳いでいる人達もいるからご遠慮な。舞子浜の六角堂を見て明石へ入る。フェリーボートの発着地である明石港でUターンし、帰りは舞子ゴルフ場のある山へ走らせる。このあたりは舗装されていないところ、道路改裝中のところと様々であるが、なだらかな垂水の裏山が続く、おだやかな眺め、こんなところが神戸市内かと思われる程静かで、緑一色の眺めで気分がいい。



離宮道に入ると町は活気づいてくる。山手線を通って三宮につくともよど8時になる。軽いトレーニングコースとして、出勤前の2時間をすこすのも大変さやわやかだからぜひお試しくださいませ。

## ●ハイスーン・コース

家族ずれて楽しむ  
蓬莱映の景観  
大崎 芳子  
(主婦)

★三宮→芦屋→芦有道路(普通500円小型400円)→奥池遊園地→有馬→下山田→船坂→蓬莱映→生瀬→宝塚→逆瀬川→西宮ゴルフ場→仁川ビニクセンター→甲山→甲陽園→第二阪神国道→三宮

免許証も持たない私が、ハイスーンコースを推進するのはおこがましいのですけれど、いつも主人がドライブする時にくついで行きますので、家族同士の楽しいコースを選びました。

午前10時頃に神戸を出発、第二阪神国道から芦有道路を通り、有馬へ出ます。有馬のアイシングセンターで餅釣りを子供たちと楽しませてはいたが、有馬から船坂へ走って蓬莱映の景観を見るコースは舗装されていない道が多いのですが、その素晴らしいなめらかな土の道路をガタガタと走る方が自然のよさが味わえる気がいたします。

少し行くと蓬莱映温泉があり、谷間に青い屋根の近代的な1戸建の模写アコチが見えます。この可愛らしい家は1部屋5000円で(風呂付、料理は15000円のバーベキューがとも美味しく、家族そろってちよっと別荘気分になります。蓬莱映観光先館にはプールもあって、遊戯設備もこのつています。

宝塚の手前にウイッキン工場があり、その川辺で、手造りのおにぎり弁当でも持たて行かれる方は、景色もよき美味しうただけだと思います。目下は車中のようにです。帰路は、宝塚から逆瀬川において、甲山ドライブウェイを抜



けて、甲陽園、夙川神戸へ到着します。遊ぶ時間をいれると5時間くらいかかります。

## ●サンセット・コース

ドライブ・テクニクの満喫できる裏六甲  
植田 二郎  
(日産ドライブコーナー所長)

★三宮→北野町→平野→小部峠→裏六甲→六甲牧場→六甲山頂→展望台→カンツリークラブ→表六甲(有料80円)→六甲ケールブルック→神戸大学横→青谷→三宮

会社を出てまだ明るい神戸の町を6時に出発する。平野から小部峠へと車を走らせる。やがて裏六甲にかかる。このコースはドライブにあっては魅力あるところ。60キロのスピードで、くねくねとカーブの連続を思いつくまでもなくこなして行く。ハンドル、ギヤチェンジ、ヒルクライミングなど、ドライブ・テクニクの経験を駆使して車性能を力いっぱい試みるのだ。

やがて夕日は、三田、但馬の連山に広がり、冷たい山風が肌を刺し抜けて行く。表六甲の登りはカーブがゆるやかなが、裏六甲は一つ間違えば、危険な急下りとなる。六甲山頂の展望台へは30分で到着する。7時から8時までのひとときは百万円夜景をサカナにオリエンタルホテルで食事をする。夕間にほのぼのと薄紫の色を染めるアジサイの花群は、六甲の情趣を添よせ、美しい眺めである。

神戸の灯を山から眺めると急に下界が恋しくなってくるから妙である。せめて六甲山頂に、夜、大人の楽しめる遊び場があてくれればいいのにと思念している。この表六甲の下り坂は大変傾斜がきつくて、この急坂をエンジンブレーキをどう扱って下るか、またドライブブルーにとってテクニクの面白さが味合える。

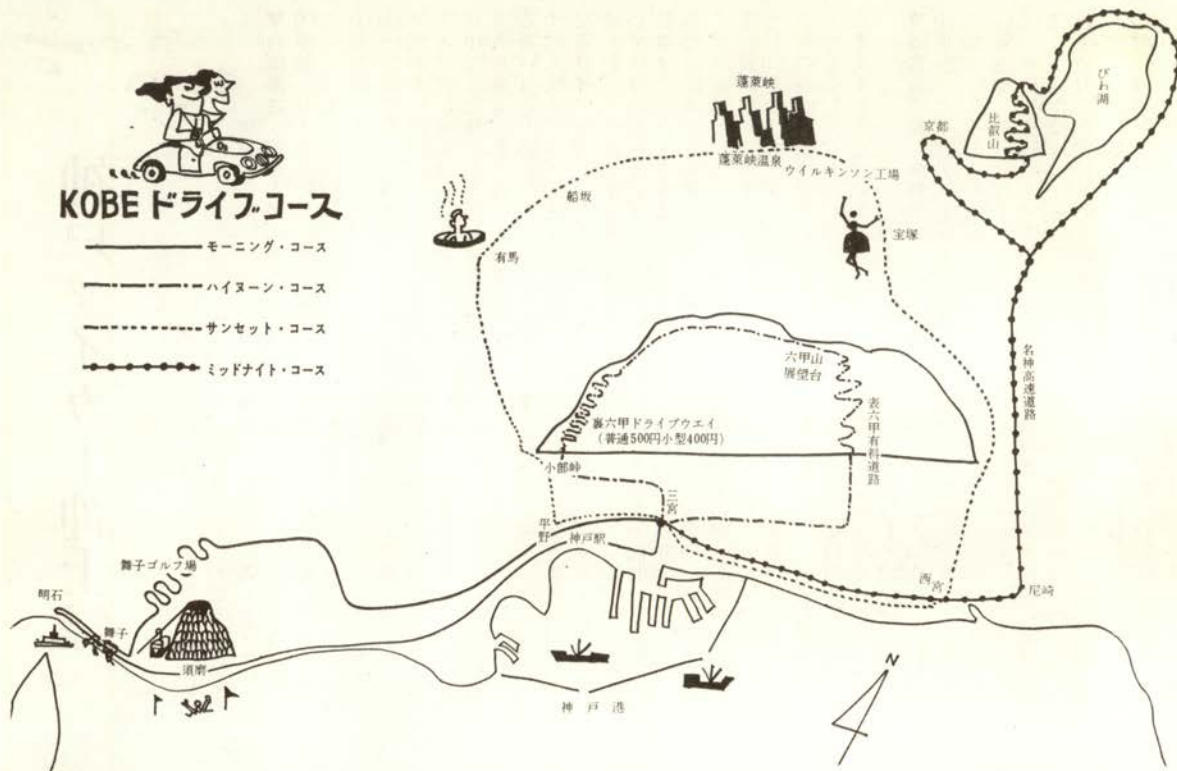


神戸につくと8時30分ちょうど2時間でビジネスマンのストレス解消には格好である。



# **KOBEドライブコース**

- モーニング・コース
- - - ハイ Noon ・コース
- ..... サンセット・コース
- ミッドナイト・コース



また帰路、居眠り運転で（特に夏場の名神高速道路は特別トリスマリを毎夜やっている）事故でも起ると、ムードもなくなってしまうので眠くなったらパーキングでとめてひと眠りして運転されると大変である。

ご注意申しあげたいことは、山へ登るので必ず女の人はセーター等をもって行かれた方がいい。

帰路は中腹からびわ湖側へぬけて、びわ湖畔のドライブを楽しんだ後、大津から名神高速道路を走って、神戸へ向う。

京都を後に比叡山ドライブウェイを登る。山頂へは深夜にたどりつく、左手に京都、右手にびわ湖の夜景がひろがる。帰路は中腹からびわ湖側へぬけて、びわ湖畔のドライブを楽しんだ後、大津から名神高速道路を走って、神戸へ向う。

夜、7時に花時計前に集合する。このコースいさかスタミナを必要とするから神戸ビールを北野コラルで食べてから出かけるのでもいいだろう。8時に神戸を出ると阪神園道から名神高速道路と、スピードを楽しむ、素晴らしいコースだ。

京都南のインターチェンジから、国道1号線を北上して、京都三条道に着くと10時頃。ここに京都で一番のナイトクラブ「ペラミ」がある。一流芸能人のショーが毎夜かり、踊りを楽しむよし、軽いカクテルを楽しむ（運転にさしかえない程度に）もよし、そこはお好み次第。11時ごろになると紙園に近いので二次会で流れて来た、美しい舞子さんや名妓のきもの姿に接することが出来る。京女の優雅な情緒に接することはなくひたれるが、たしお勘定は高い。1人最低三千円は必要アベックなら五、六千円は覚悟ください。ペラミでの甘い情緒の余韻が残るうち、京都を後に比叡山ドライブウェイを登る。山頂へは深夜にたどりつく、左手に京都、右手にびわ湖の夜景がひろがる。

帰路は中腹からびわ湖側へぬけて、びわ湖畔のドライブを楽しんだ後、大津から名神高速道路を走って、神戸へ向う。

ご注意申しあげたいことは、山へ登るので必ず女の人はセーター等をもって行かれた方がいい。

また帰路、居眠り運転で（特に夏場の名神高速道路は特別トリスマリを毎夜やっている）事故でも起ると、ムードもなくなってしまうので眠くなったらパーキングでとめてひと眠りして運転されると大変である。

また帰路、居眠り運転で（特に夏場の名神高速道路は特別トリスマリを毎夜やっている）事故でも起ると、ムードもなくなってしまうので眠くなったらパーキングでとめてひと眠りして運転されると大変である。

鳥 越 浩  
(神戸眼鏡院常務)

# 神戸マイカー紳士録



## ▽合阪あさ（産婦人科医夫人）

①車種 ワーゲンのカルマンギヤ

②運転歴 4年

③ 国産車に比べ外車はアフターケアが良いので気に入っています。主人はぜんぜん運転しませんので夜中でも急患にたたき起されると主人を乗せ、私が運転して出掛けるということがたびたびあるんです。入院患者が居りますので夫婦でドライブを楽しむことはできませんが、女友達4～5人で車を連ねて伊豆あたりまでゴルフ旅行に出掛けたこともあります。東海道筋は長距離の定期便トラックが多く、運転手さん達は大へん親切で道を聞いても修理をたのんでも快よく引き受けてくれ、彼等のたまふ場の食堂で食事するのはこの上もなく楽しく、おいしいばかりでなく安上りなんです。

## ▽磯島吉之祐（歯科医）

①車種 グロリアスパーシックス

②運転歴 約25年

③ 車は生き物です。険しい道を乗りこえた時には、車にたくましい生命力さえ感じます。私はだからたえず車との対話を欠かしません。車のエンジンの音は、車の生命の息吹であり、訴えなのです。

それに謙虚に耳を傾けることこそ、ドライパーとしてもっとも大切なエチケットではありませんまいか。そういう心がけさえ失わなければ事故を起こすこともないはずだ。

栃木県の実業でガソリンがなくなつて、大弱りをしたことがあります。メーターの整備を怠つたむくいでしたが、車への愛情が乏しいからだと反省せずにはいられません。

## ▽大崎泰造（地主）

①車種 コンテッサS（日野製品

以外に浮気をしたこともなくノ13台、コンテッサ1台を運転しました）

②運転歴 約11年

③ 家内は無類のドライブ好き。娘も最近免許証をとるといふ、くるまの好きな一家です。ただし家内は助手台に乗るのみで運転は出来ません。ドライブは行動半径の広いこと、せまい町中に暮す私たちにとって解放感を味わえることが何よりの楽しみです。

目下、娘のあぶなっかしい運転ぶりにハラハラ、ヒヤヒヤ気をもんでいます。

## ▽吉岡護（ラヂオ関西技術部長）

①車種 55年ホルクスワーゲン

②運転歴 8年

③ 私は以前はスクーターに乗っていて、いわゆる完全なオートバイドライバーになつたのはごく最近

## 自動車

## こぼれ話



★スタント・カーショーが今年もまた日本へやって来ます。カナディアン・ヘルドライパー達の演ずる人間と自動車为一体となつた地上最大の自動車曲芸で火の中を突っ走るショッキングな見せもの（フレイアール・ウォール・クラッシュ）の他、かずかずの大胆なショーで観客は暑さも忘れてすっかり肝を冷やすという話。このスタント・カーショーの歴史というのは割合に古く一九三三年、アメリカのシカゴ国際博覧会ではじめて披露され、世人の注目を浴びた。現在アメリカには20ほどのスタント・カーのチームがあるが、本来の目的は決してショーにあるのではなく、あくまでも乗用車の耐极限のテストと安全運転の技術教育が真髓であり、自動車の歴史と共に発展してきたものであると謳っている。甲子園で8月27日・30日、姫路で9月3日に開催される予定です。このショーに使用する自動車はすべてトヨタの製品です。自動車ファンにとって見逃がしたくない豪華ショーというところでしょう。

★自動車もポンコツになつては二重三文、一万円や二万円の安値で売り飛ばすぐらいなら、バラバラに解体して、いろいろに利用したほうがトクというもの。タイヤ：タイヤ一本を四分等に切つて中に剣山と水を入れ、生花を立てれば、ちょっと風変わりな水盤になる。この水盤ゴム製品だから落とすと割れないところがミソ。

チューヴ：こっちはそのまま海水浴の浮き取り。五本あるから一台で、とうちゃん、かあちゃん。一郎に二郎に三郎の分まで間にあう。

ワイパー……浴室の鏡に取りつけ、くもり取りにつく。湯気で鏡がくもつたらスワイチ一つでくもりが取れる。なかなか便利なもの。

ホイール・キャップ：ヤットコで端をはさんでコンロに乗せればワイパーのかわりになる。一家に一台あればたくさんだから、残り三個は隣近所に配って喜んでもらうといひ。



ですが、どちらかというと車に乗ることよりもいじることが好きでメカニクを楽しむ方です。何年型でもよいから、その車がいっも最高の状態で動くよう、つねに心がけていれば、車も幸せといえるでしょう。ただ、車はA点からB点まで人を運ぶのが第一の目的で、途中で故障を起すようでは無用の長物です。性能のいい車が、これからどんどん出てきてほしいと、先を楽しみにしているわけです。

### ▼吉田茂(兵庫日野クラブ会長)

#### ①車種 コンテツサS

#### ②運転歴 8年

③ どこかの国の元総理大臣と同名ですが、全然別人物ですからおまじがいのないよう願います。私の趣味は、カメラと自動車に尽きます。

カメラのことは別として、自動車は、はじめは職業上の必要で購入したのですが、今はそれ以上に私の欠かせぬ趣味になりました。

あちこちのカー・クラブ、ドライブ・クラブの役員を兼任しているのですが、儲けなくして苦労の多いクラブ役員を引き受けているのも、結局私が自動車が好きでたまらないからです。物好き世話好きは、世にたくさんいますが、なかでもドライブ・クラブの役員は、よくよく車が好きでなければつとまらないでしょう。私利私欲をこえなくてはならないからです。今の私は、車のこととなると、子供のよう純真で、ムスメさんの如く、うぶな気持になって、日々ハンドルを握っている次第です。

### ▼小出泰弘(画家 一陽会会員)

#### ①車種 三菱500

#### ②運転歴 約7年

③ 62年5月から11月まで約半年間イタリア半島からスイス・オーストリア・南フランス・スペイン・イギリスなどを三菱500で旅行しました。走行距離は大体1万5千キロで、車の旅行は、何といっても荷物をすっかり積込める点が便利で、ヨーロッパでは治安がゆきとどいていて、何処にでもとめてキャンプすることができました。どこの国でも道路は全くだまらしく、その上ドライバーの心がけが日本人と違うことに感心しました。あちらの人々はドライブを楽しんでいて、他人に迷惑をかけるまいということは何論のこと、人命の尊重というモラルが根本になつていて、常に安全運転です。日本ではざらに見られるようなごく小さな穴があいていても、ちゃんと道路標識で「危険」だと教えてくれてわが国と比べて大へんちがいです。スピード制限の標識にしても、100m、80m、50m、そしてストップという具合に実に親切に立ててあるのです。

わが国では、タクシードライバーが国で、前へ進むことのみ考えて、一歩ゆずって後へ下がることをしません。ちよつとでもスキがあれば割り込んでやろうというけちな根性のドライバーの多いのにはあきれるばかりです。

日本人は車の楽しさは分っているが車の恐ろしさは知らないのではないかと思うのです。我々は交通徳だけでなくあらゆるモラルを学ぶことからやり直さないといいけないのではないのでしょうか。

警告器：「うちのとうちゃん、朝寝坊で目ざまし時計が鳴ったぐらいいや起きないよ」と喚かれる奥さん、ぜひお試め下さい。警告器を毎朝、枕元でプーハーンドル：輪の四個所にひもを結び、中に座ぶとんを置いて天井からつるす。プランコになって坊やは大よろこび。チエンジレバー：夫婦ゲンカのと、スリコギ代わりに手ごろ。

シートならべてベッドに使う。振動にツヨクできていから、夫婦が上で、少しぐらいあばれたってビクともしない。バンパー：壁に取りつければ、帽子掛けになる。(日産自動車月刊誌「くるまの手帖」より)

★三菱重工工業神戸造船所の寮生活をしている若手社員の間では、もっぱら自家用車で通勤という風潮がある。これは気の合った者4・5人で一台の車を買って、ガソリン代、修理代その他すべて割勘。毎朝毎夕満員電車でゆられるよりは、ずっと楽でしかも経済的なのわけ。こういう割勘カンカン一族家外多いのではないだろうか。

★ある日ある所で、カーミニアの某君が、スピード違反で白バイにつかまされた相手がいかにいい顔で矢つぎ早やに質問して行くのを、内心「シマッタノ」と思いつつ、でも、さながら言葉が通じない二世かなにかのようにキョトンとして見て「もういいからあっちへ行け」と無罪放免。某君も今ではあの時のいたづらを反省しているが、ちよつとスリルがあつて面白かつたと話している。

★女性ドライバーが増える一方のこの頃、「あの先生は親切だから」と指導員を指名して教習所に入所してくる女性が多くなったのも最近の傾向。「きつくいえは泣き出す時もあり女性には氣を使います。ハンドル操作を教える場合でも、手をにぎりますよ」と声をかけてからでないとなかなか男にくらべ手数がかる。タイツスカートの女性がハンドルを握るのけでスカートのすそに氣をとれるようなこともしばしば。女子学生。四十才近い奥さん。パーのマダム。ハイティーンも混じって、教習所は華やかな風景。男性は圧倒されてしまふそう。だ。(毎日新聞、七月十一日より)

# 神戸遊戯誌

12



須磨ヨットハーバー風景

ヨット  
①  
青木重雄

戦後ヨットが大流行するきっかけとなったのは、いうまでもなく「太陽の季節」の石原慎太郎のヨット好きが話題となり出した頃からだ。それに神武景気などで経済復興が目立ってくるにつれて、スポーツやレジャーとしてのヨットはにわかに青年男女の愛好者をふやし始めた。そこへもってきて、堀江青年の太平洋横断の大壮挙は、日本だけでなく世界の人々の肝を奪ってしまった。使用したのは19フィートのクルーザーだったが、とにかくくっぴりな帆船で太平洋を横断するなんてじつに無暴きわまる大冒険に相違なかった。レジャー用のヨットは堀江青年の手でにわかに探険用に変じた格好だった。

もともと、ヨットにはレジャーとレースの二つの面があるが、レジャーとしては多くの他のレジャーに比べて元来孤独なおの濃いものだ。登山と同じく「単独行」の時が多く、大海にただ一人のスリルが味わえる——こ

の点がまた多くの愛好者の心臓をぐっと締めつけているわけだが……。戦前から、レジャーとレースの二つの面から楽しまれていたが、なんといいても、昔はまだ日本人の間では有閑階級の道楽の見方が強かった。だから昭和になってからも、学生や一般の特殊なファンの間で遊ばれていただけで、庶民からはゴルフと同様に敬遠されていたかたむきがあった。とくに、神戸市民などでは、外人専門の夏のレジャーぐらいに思っていた者が多かった。第一、東神戸の敏馬（みるめ）海岸―岩屋沖―には約五十年前も前から外人専用のヨット・ハーバーが作られていて、神戸に住む外人が盛んに近海を乗り回していた。現在神戸に永住の覚悟で永年住みつづけている親日英人のセオドル・ジェー・デヘーズムアーさん（六十一歳）の父君などもその大先輩の一人。かつて極東艦隊の海軍大佐だった軍職を投げ打って明治三十年代から愛



する神戸に住みつくとともに、三十五トンのヨットを仕立てて神戸沖を中心に海上のパトロールに日を送すことが多かったという。時にはライセンズを受けて英国海軍旗をマストにかかげ、瀬戸内海に遊んだり、遠く上海までも出かけたことがあった。

それでも、昭和初年ぐらからは日本人の間にも愛好者がふえ出して、ヨット・クラブもほつほつ作られるようになった。なかでも、横浜、琵琶湖、西宮の三ヨット・クラブは戦前全国的に有名だった。また、学生のヨット・レースもだんだん盛んとなり、関東では東大、早稲田、慶応、関西では関学、関大などが活躍していた。だが、日本のヨット・チームのオリンピック初参加はベルリン大会だから、古い国際ヨット・レースの歴史を持つ欧米諸国と比べると、まだまだ日が浅く、今日なお選手が薄いのも仕方がないところだろう。その点欧米ではヨットは戦前から大流行で、それだけにヨット・レースも強いのは当然で、なかでも北欧諸国、アメリカ、ソ連などの実力は抜群である。

さて、戦後十年目ぐらから今日へかけてのわが国ヨット界の異常な隆盛ぶりについて、次に「関西」を対象とした現状を報告してみよう。――（以下は主として日本ヨット協合理事、関西ヨット協合理事長、社団法人日本外洋帆走協会副会長・秋田博正氏談から）まず、日本ヨット界の大元締めは日本ヨット協会。この傘下に関西協会があり、その下に兵庫県、大阪府、和歌山県の三ヨット連盟が所属している。そして各連盟にはそれぞれの地域の単位組織のヨット・クラブが包含されている。兵庫県連盟の場合を例にとると、K・Gセーリング・クラブ、関学、神戸YMCA、川重各ヨット部、楽水会などの約二十が属しているわけだ。なかに関学の高校部と相生高校の最若年層のヨット・クラブが参加しているのが目立っている。この地域的な所属構成が日本ヨット協会の本流となっているわけだが、このほかに同協会内で「職業的」に分類、例えば「学生」「ヨット連盟」「実業団」「ヨット連盟と分けるライン」・システムも同時に行なわれて

いる。この場合は上部組織としては関西協会に代わって全日本学生ヨット連盟や全日本実業団連盟となる。（ついでに、クルーザーの場合をつけ加えると、同じ日本ヨット協会の傘下に、日本外洋帆走協会があり、その下部組織として関西支部がある）なお、関西協会は兵庫、大阪和歌山の三府県だけでつごうで京都府などはいっていないが、京都は福井、滋賀、奈良各県などと一諸に別に近畿ヨット協会というのを作っている。

次に、関西地区だけで現在どのくらいのヨット人口がいるのか、ということだが、この点についても秋田氏の推定によると、まず、同関西協会の登録クラブ員数は四千人に達しているから、未登録員はその数倍はいるだろうとのこと。これは兵庫県連の所属クラブ数約二十と、大阪の約二十、和歌山の約十を加えた合計約五十クラブの合計人数となるわけだ。これらのほかに、クラブにはいらずに個人的に楽しんでいる人々もかなりいるだろうから、ザツとした計算だけでも三万近くにはなりそうである。レース派とレジャー派がいるのは昔も今も変わりはなく、最近の県下ヨット界の目立ったニュースといえば、やはり堀江青年の快挙と名門関学ヨット部の例年の各学生選手権大会での活躍、オリンピック最有力候補に山村彰氏（山村ガラス）と安田浩之助氏（酒類販売K）のコンビ（FD級）と関学チーム（フィン、FD級）があげられていることなどが見逃がされない。

ヨットが大流行するにつれて、一方で事故がふえてきたことも事実だ。とくに、クルーザーの事故が目立ち、昨年は学習院学生が、また一昨年は早慶の学生が命を失った。ボートやヨットの事故は昔から「青春エレジー」の一つとして語りつがれているが、いくらヨットが時代の脚光を浴びて盛んになったといっても「海のこわさ」を忘れるようではヨット・マンの資格喪失である。堀江青年の意気込みを見習うのも結構だが「ヨットを送り出す時には、いつも『必ず帰ってくることを忘れるな』と書いてやるのです」と語っているあるベテランのことは忘れぬことが必要だろう。

# 神戸うまいもん巡礼

No. 24

赤尾兜子

## 六甲料理の巻

数年前「六甲山系」を書くため、しばしば六甲山へゆき、あれこれと調べた時、阪神間の住民がまるで裏庭のようにしているこの山に、なにか山らしい独特の料理があつてしかるべきだと、山の有識者らしい人たちと話しあつたものだが、いまのところまだ、決定的な料理はできあがつていない。

しかし、毎年、登山者は、うなぎのほりにふえるばかり、いきおい何らかの食物が発達する。そしてまた、登山者に比例して、そうした料理にとびつく人も多くなつてゐる。

成吉斯汗（ジンギスカン）鍋がそのひとつである。阪急経営で、山岳ホテルを誇っている「六甲山ホテル」（六甲ヶーブル山上駅西一キロ、登山バスはホテル前下車）の屋外庭園でやつてゐる。アジアの英雄、ジンギスカンが、戦争に軍を進める時、槍や剣に野じめの羊の肉をつきさし、殺風景な高原で乾いた馬フンを燃料のかわりにして焼いて食べたということから、日本人が命名した原始料理で、昭和七、八年ごろ一時東京で流行した。それがまた戦後に復活、こんどは山という場へ持ちこんだから、野趣がうまく料理とマッチ、しかも強精ふうに仕たてであるので、よくいにアツピールしてゐる、というのが真相であろう。

羊肉でなく牛肉を使う。神戸ビーフがあるせいもあつて。剣道の面のように鉄材を切った別製の大きな鍋の上に、牛肉、とその内臓、豚、鶏肉、ソーセージ、タマネギ、ナス、タケノコ、シイタケ、ピーマン、ホーレン草

ニラ、西洋松タケなどを四季の野菜と鍋にのせて、炭火で焼き、素焼きの皿に甘味のタレを入れ、それへすったニンニク、タマネギ、カラシを調合してつけて食べる。ホステスが世話をする。

ひとつの鍋を数人でかこみ、だんらんスタイルで楽しみ、しかも眼下に、街を遠望、夜は百万ドルの夜景が満喫できるということが、大いに、この料理に別の味を加えてゐると思つた。ネタのちがひによつて、味に変化が出るのも楽しい。しめくくりに出る、ノリ茶漬は、脂いっぱいになった舌を爽快に流してくれるので、ひどく印象に残る。コースで一人前千円、千二百円（オードブルつき）、千五百円、特別二千円。千五百円は、レモンにつけて食べる三枚におろしたタイが、二千円は、さらに車エビ、ハマグリ、アユ、マスなどネタが豪華になるというのがちがいで、千二百円コースの客が、いちはん多いようであつた。

五十台の鍋があつて、五百人収容でき、アベックの利用はむろんのこと、銀行、会社などのパーティにも使われ、何しろ夏場は、ホテルの総収入の半分を、この料理の売上げが占めるというから、山上の野宴といつてもバカにならない時世である。このほど、来神したマレーシア元首も、はじめてここでこの料理を食べ、あちらへ鍋を持って帰りたいと、さがしまわつたという。料理は年中やつてゐる。

「六甲オリエンタルホテル」は毎年四月中旬に開店して、九月中旬まで営業してゐる。



ここでも、営業期間中は成吉斯汗鍋が楽しめる。材料には、牛肉、鶏肉、豚肉、エビのほかに、タマネギ、ピーマン、ナス、サツマイモなどの野菜が添えられる。一人前が千円。デザート、フルーツがつけば千二百円、オードブル、フルーツと注文すれば千五百円である。十五台で約百人を収められるという。

静かで、瀟洒な雰囲気、庭の紫陽花が美しく木立には鳥が来る。また、ここでは、バーベキューもやっている。定食コースは千円と千二百円。大体一串が三百円程度。

「六甲オリエンタルホテル」から二百メートルほど北へいった東側の「六甲ムーンライト」は、コテージふうのめだつ建物で、スイス料理の「フォンデュ」がある。一口には、上品な屋内バーベキューといっている。神戸肉の赤味の多いところを三センチぐらいの角に切って、それをちいさな剣にさし、足がついた赤銅（あかがね）の鍋に入れたサラダオイルとバターのミックスで揚げる。下からアルコールランプのむらさきの焰が、この鍋を焼き、揚げたところで、ニンニク、パセリ、ネギ、タマネギ



「六甲山ホテル」の成吉斯汗料理

をまぜたタレにつけて食べる。

揚げかけんは、めいめいの好みに応じてやればいいが揚げた肉にまったりバターとサラダオイルがしみわたって、焼肉やあぶり肉とは、また別趣の風味がある。それにタレの調味がまじりあうから、微妙になる。後でご飯と漬け物が出るところは、いかにも日本的処理だが、それがあうから、やはり日本人向には、これでいいのである。千三百円。この店は冷房があり、ムードがあつて、東六甲からの百万ドル夜景が、わが家に座っているようなフンイキで望める。

三宮のナイトクラブ「ムーンライト」の経営だけに、客筋はハイクラス。ガヤガヤがなく、おのずと客にエチケットがあつて、ほんとうに、食事を美しく楽しんでいく姿がみられる。いい店である。

といって別に会員制ではない。ほかにステーキ（一〇〇〇円）小牛玉子焼き（三五〇円）カレーライス（二五〇円）といったメニューもあるから、書きそえておく。



コテージ風に建てられた「六甲ムーンライト」の店内

How to be a gentleman

## ゴシップ紳士

文・竹田洋太郎  
え・鴨居 玲

「紳士はゴシップを好む」というと、これは意味がない。紳士でなくても、ふつうの人間ならば必ずゴシップを好むものだからである。数十万の発行部数をもつ週刊誌、それに紳士の場合は数十の経済専門誌から、新聞の経済面に必ずついているゴシップ的な小記事、政治では新聞の「記者席」とか「談話室」とかいったものが、いかに多くの人に熱心に読まれているかを考えてみればわかるだろう。もっとも、総裁公選の前夜にお札が天から降ってきたというマユツバなゴシップもある。（お札はオフダである。オサツなら当たり前でゴシップにならない。）

一方、ゴシップバーといわれる連中は、どこの社会にもなんんか存在する。だが人のゴシップをトクトクとしゃべる人間は決して紳士ではない。それなら、なぜ紳士にゴシップが必要なのであろうか。紳士はゴシップに通じていなければならないのか。

その目的は三つある。第一は、紳士は常に冷静な人生の観察者である。他人の人生を象徴的に表現するものはゴシップなのであるから、それに通じているべきだ。また部下をもち組織を運営するためゴシップ（という誤解するむきもあろうが、人間関係情報、といえはわかる）は重要な判断の要素である。第三に、ゴシップをやたらに流すことは紳士道に反するとしても、つねに同僚紳士の上にたち、時にイジワルを適切に行なうにはゴシップは必要不可欠な知識である。テキを「知る」ことは相手

をやつつける場合大切であることはいうまでもない。

たとえば、こういう場合有効な一撃を相手に与え得るだろう。

あなたの友人（もしくはテキ）は某所に「第二の家庭」を持っているという情報を得ている。そのみでなく、テキは艶福家でありそのうえ悪いことにゴルフが強いときている。先日ともにコースをまわってエライ目に合ったとしよう。

そのテキがある日夫人と子供さんを連れて家庭的事事の代表のごとき顔で街をぶらついているところに出合った。そこでこういう。

「きようは奥さんとごいっしょですか。あなたのように、しょっちゅう家庭奉仕をなさるとは、うらやましい限りですな」

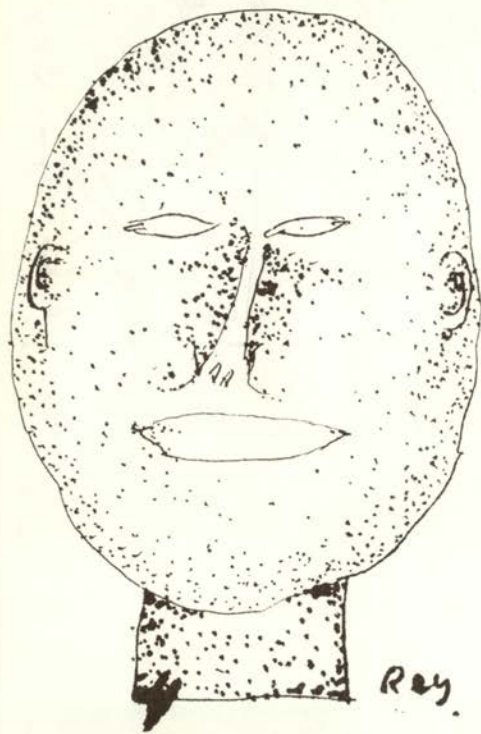
こういえばテキは「いやどうも」とかいってテレるだけであるが、効果はその後現れる。つまり奥さんの方は「わたしが主人といっしょに街を歩いたのは二年ぶり。それなのにAさんは、しょっちゅう家庭奉仕」といったわ。とすると、うちの家庭だけじゃなく、別の家庭もも

っていて、そこで奉仕をしてるんでしよう」と思い当たる。この際あなたも「きようは」という点に力を入れておくことを忘れないように。こういえばテキに決定的打撃を与えることになる。それまでは、そのような情報を知っていることをもテキに秘しておかねばならない。

このように、ゴシップを利用する場合、直接的ではなく、常に間接的表現を用いるべきである。たとえば、テ



## 「別冊紳士入門図解」



「今月は自画像にしよう」

レイ・カモイ

キの仲のよい「X千代」というネエさんは清元の名手と知っておく。だが、テキは夫人ともども小唄に精進していて「夫婦仲」のいいのが評判だとする。そんな場合は「近ごろは小唄も立派になられたが、そのうえ清元をはじめられたそうだな」と奥さんの前でいう。こういう楽しみは、実に紳士最上の楽しみといえよう。

さて、ゴシップの用法について、ゴシップの収集法について触れなければならない。

簡単にいうならばゴシップはゴシッパーから集めればいいのであるが、あなたがゴシップ好きだとさうられないよう集めるところに苦心が存在する。そこでこういう方法をとる。

あなたの周囲に必ず一人や二人のゴシッパーはいる。ゴシッパー同志はわりと情報の交換をやっているが、また同時に競争心旺盛なものである。時期を見て一人の

ゴシッパーを昼食に誘う。(夜、飲み誘ってはいけな。そこであなたによくサービスする女性を彼に見つけられたら、それがまたゴシップの種になる)そして「うちの社にはなかなかすごい早耳がいるそうだな。B君かい、C君かい」ここで相手の名をわざとはずす。

すると、きつと相手はひっかかってくる。「いやB君のゴシップは半分以上がデッチ上げでしょう」とかいいはじめる。それから先は聞くともなく聞かぬともなしで合槌を打っていると、結構おもしろい話を聞かせてくれる。ついでB君、C君と試みれば、こちらが真実をさぐり出すことは常識のある人間にはわけもないことだ。その際、こちらからはあくまで合槌だけで、自分の意見をのべたり、ゴシップを提供してはいけない。

そのうちに、だまっけていてもなんんかの人物が競争でゴシップを提供してくれるし、あなたはウンウンといっておれば「あの人はなんでも見とおしの人物だ」と評判されるだろう。